

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日		～ 2025年 2月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日		～ 2025年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別での療育プログラムを行っている。	学習支援や運動療育、言葉の訓練等一人ひとりに合った個別療育を行っている。	お子様が理解を深められるような支援方法を知るために、研修等の機会を増やしていく。
2	お子様の将来を見据えた支援を行っている。	保護者の方やお子様に将来への意向を確認し、それぞれの意向に沿った支援を行っている。	職員がお子様の将来の選択肢についての知識を高める。
3	ログハウスなので開放的があり、お子様が伸び伸びと過ごせるところ。	区間の仕切りがないが、活動ごとに使用する部屋をわけ、お子様自身が気持ちを切り替えられるようになっている。また、天井が高いため開放的に遊べる仕様となっている。	現在も行っている消毒などの衛生管理の徹底や、安全点検を引き続き行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域資源の活用が十分に行えていない。	他事業所の開催するスポーツの大会等には参加しているが、地域住民や児童館等の児童との交流が活発に行えていない。	外部との交流については、コロナ禍での対応を引き継いでいる形となっている為、今後徐々に地域の行事に参加していく。
2	施設がバリアフリー化していない。	入口の階段に手すりがない。	構造上バリアフリー対応が出来ないため、必要に応じて職員が介助を行う。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行えていない。	ペアレント・トレーニングの研修で学んだ内容を、保護者の方から相談があった際に、お子様への関わり方のアドバイス等に活かしていたが、研修の開催や情報提供は行えていない。	保護者の方からニーズがあった際には、対応できるように勉強会への参加等を引き続き行っていく。また、家族向けの研修等がある際には、情報提供を行っていく。